お金と劣等感の話

今日は久しぶりに商売について話します。

この間、斎藤一人さんの劣等感の話を聞きました。

それから感化されてずっと劣等感、
そして、愛と尊重について話をしているわけなんだけど…

それがどうお金とつながるか分かりにくいみたいなんで
ちょっとそこらへんについてお話ししますね。

まず初めに…

劣等感があるとお金が稼げないのか？

っていうと、別にそうでもなくて
劣等感があってもお金は稼げます。

劣等感を背景にお金を稼ぐ人ってものすごくって..

劣等感があるから、それを忘れるために
すんごい努力して、ありえない成果とか出す。

劣等感って、本当にいやーな感じで、
孤独で、辛いんだよね。

だから、そこから逃げるためにすごいパワーだす。

成金タイプに多い。

こういう人って自分はめっちゃ不当に

扱われているように感じてしまいます。

他の人が贔屓されているように感じるのです。

私自身がそうでした。自分だけが損してると思ってました。

特に自分の持ってないものを持っている人が
すごく贔屓されているように感じるのです。

そんな感じなんですが、、

これってめっちゃマズイんですね。

なんでマズイかっていうと。。

この努力、我慢、犠牲でお金を稼いじゃうと
もうこれはデスロードなんですよね。

どういうことか？説明しましょう。

だってね、お金があって、
劣等感バリバリの人って嫌われるんです。

なんでかって、劣等感がある人って
自分のことが嫌いなんで、そんな自分を
なんとか好かれるようにしないといけない。

「俺は価値があるんだぞ」
「オレはスゴイんだぞ」
「オレは偉いんだぞ！どうだ！！」

って証明しないといけない。

だから、自慢がやめられない、
もしくは人を見下すのが辞められない。

部下にご飯おごってね、飲み屋さんとか行って
女の子に自分を褒め称えさせるわけ。

それでね、それが相手のためになっていると思っています。

めっちゃ貢献してオレ偉いって思ってます。

でもね、自分には嘘はつけない。

心の底では、分かるんですよね。。

どんなに自慢して、実績ひけらかしても
それは自分が尊敬されているわけじゃないって分かる。

お金がなくなったらみんないなくなるって見ている
聞いている、感じてる、信じている。

心から尊敬されてない、
自分が褒められているわけじゃないって知っている。

だから、心の底は埋まらない。ずっと虚しい。

でも、それが劣等感から来てるって気づかない。

だから、もっと努力する。

でも、本当は心の奥底にある劣等感を癒さないと、
穴の空いたバケツで水をすくってるもんなんだよね。

だから、劣等感を抱えたままで
お金を稼げるかっていうと稼げる。

ただ、そういう稼ぎ方ってしんどいし
長続きしないと思うんだよね。

だからオススメはしない。

もちろん、劣等感があって稼げない人もいる。

こういう人は、人のことを攻める、攻める。

特に商品を提供している人のことをね。

払った分は価値を提供しろとか、
提供してもらったことに文句を言ったり、
嫌味を言ったり、陰口を叩いたりだとかね。

ホント、大変だよね。

だから、自分が攻撃されないように守るしかない。

自分が稼ぐ側に行くのは怖いよね。

そんな敵をいっぱい相手にしないといけないと思うから。

だからこそ、あえてしんどいことをする。

自分が苦手なことも全部自分でやろうとする。

努力して、苦労してるように見せて、
私を責めないでって言わないといけない。

まあそんな感じで、劣等感を持ってままだと
お金を稼いでも稼げなくてもすんげー苦労する。

なんで、根本的なところでいうと、
この稼ぎ方はお勧めできない。

で、

ここから、この劣等感とお金の話。商売について話して行くけど。

あなたの価値とお金は関係ない。

自分に価値がないからお金をもらえないと
思っている人がいる。

よく、商売は価値と価値の交換とかいうけど..

これって実は勘違いなんですよね。

あのね、実はお金とあなたの価値って関係ない。

びっくりするかもしれないけど、関係ないんですよ。

例えば、あなたは私に 700 円払ってるよね。

それって私に価値あるからですか？

「そう、ばんちゃんのことが大好きだから！」

とか、思ってる人っているのかな？

いてくれたらそれはそれでありがとう、嬉しい！って感じだけど..

違うんですよね。

深く深く掘り下げると…

「自分のために払っている」

です。

私との人間関係、教えそういう何かが
自分の役に立つからお金を払っています。

つまり、

「自分がよくなると思ったから」

お金を支払うんです。

だから私（ばんちゃん）に価値があるからとか、
そういうことじゃない。

「自分の人生がよくなると思ったから 700 円払う」

自分のためになると思ったら 100 万円でも、500 万円でも払います。

人は自分の役に立つって思うことにお金を払いたいんです。

「え？松井さん。それと劣等感がどう関係あるの？
　そんなの当たり前じゃないですか？」

って、思う人もいるかもしれない。

これがわかってるなら、自分が価値ないから
お金をもらえないとか思わないはず。

だってさ、あなたって誰の役にも立てないわけ？

自分は能力がないから誰の役にも立てない？
自分は仕事が遅いから誰の役にも立てない？
自分は〇〇がないから誰の役にも立てない？

本当にそうですか？

例えば、アダルトビデオで縛られて犯される演技する
女優さんっているわけですわね。

あれって価値が高いわけなのかしら？

彼女のセルフイメージがすごい高いのかしら？

関係なくない？

「いや、綺麗な容姿を持ってる」
「素敵な体を持ってるじゃないか！」
「〇〇があるからできるんだ！」

まあ、いろいろ反論はあろうかと思うけど..

それでもそれを見て興奮する人が
お金って支払うわけですよね。

つまり、

「価値ってお客さんの心の中にある」

だから、あなたがどうだこうだは関係ないんだ。

本当は基本的にみんなお金を払いたい！！

お金ってみんな基本的に払いたいんだよ。

劣等感を満たすためか、いい気分になりたいからか、
いいカッコしたいからか、さらにお金を増やしたいからか
成長したい学びたいからか...

理由はいろいろあるよ、
でもとにかく自分の役に立つものならお金払いたいんだよ。

でも、なかなか自分に役に立ちそうなものが見つからないから
逆に、なんか全部自分に役に立ちそうなのにお金払えないから。

それで、怒ってる、悲しんでいる、出し渋ってるんだよね。

自分の好きなこと、興味のあることになら
いくらでもお金を使いたいって思うじゃない？

みんなお金を払うに値する何かが欲しいんだよ。

お金を払いたがってるんだよ。

それに気づいてあげればいいんだよ。

お金って無限

想像してみて。銀行ってあるじゃないですか？

あれって、とにかくお金を借りて欲しいんだよ。

お金を増やしてくれる人だったら、どんどんお金使って欲しいと思ってる。

ほんとはね、お金って実態はないのね。

みんな自分のためになることにお金をどんどん使いたいんだよ。

だから、お金をもらいたいなら、
自分の価値を高めなきゃじゃないんだよ。

「人の役に立てばいい」

んだよ。

自分に価値がないから役に立たない？

関係ない関係ない。

商売するときに自分の価値とか気にしてるとダメ。

商売するときは相手の役に立つことにフォーカスだよ。

ここまでは分かる？あなたの価値は関係ないってことね。

ってことは。。。

役に立つにはどうしたらいいか？

って話になるよね。その答えは簡単…

「あなたらしくあること」

なんだよ。

あなたが機嫌よく、
あなたらしくあることが一番、人の役に立つ。

努力して、我慢して、イライラして、
劣等感抱えてても、誰の役に立てないんだよ。

そんな状態でお金を稼ごうとするから難しいわけ。

あなたらしく、好きなことにフォーカスして

それが役に立つっていう人を探せばいいんだよ。

自分が自分らしくあって、
それが役に立つって人からお金をもらえばいい。

「え？そんな人いるの？」

って、気持ちはよく分かる。

いるんだよ、ただそれだけ自分を出してないわけさ。

あなたの弱み、強みを含めそれが役に立つって人は絶対いる。

でも、その人に出会うほど、人とつながってないわな。

気持ちはわかる、劣等感もって、自分のこと嫌いで
自分のこと価値がないとか、逆に変に価値が高いと思ってたら。

そんな風に人とつながるのも怖いわな。

批判されたくないもんね。
否定されたくないもんね。
攻撃されたくないもんね。

もちろんね。劣等感もってる人はね、
あなたがあなたらしくあったら
イライラして当たってくることもある。

「自分は我慢してるのに、
　なんであんたはうまく行ってんの？」

って八つ当たりしてくることはあります。

そこは覚悟が必要。

絶対文句言ってくる人はいるよ。

それでも、自分らしくあるって選ばないと、
あなたの魅力とか能力を人に見せられないわな。

例えば、巨乳の女性がいて、巨乳な自分が嫌いなら
それを見せようとしないでしょ？

でも、実はそれがいちばんの強みかもしれない。

でも、自分でそれが認められない。

だから、それを隠す、じゃあそれが伝わらない。

自分が弱みと思ってるところが強みかもしれないし、
自分が強みと思ってるところも強みかもしれない。

それはね、お金を払う人が決めることなんだよね。

だから、自分が認めなくても
人がいいって思えば、お金をはらいます。

でも、自分で自分のことを認めてないと
そもそもその弱みだと思ってるところ隠そうとするよね。

いい部分だけを見せようとする。

自分がいいと思ってるところだけを出そうとする。

そんな人はいっぱい世の中にいるんだよ。

だから、しんどいんだよ。

自分のままでお金を稼げばいいんだよ。

自分のままで役立ててくれる人と出会えばいいんだよ。

商売は自分も相手も気持ちよく

商売は自分も相手も気持ちよくないと続かない。

続けることが大事なんだよ。

あなたが呼吸するようにできることに
お金を払いたいって人は絶対いる。

自分を丸ごと愛して見てごらん。

自分を丸ごと表現してみればいいよ。

そうしないとあなたの本当の魅力は人には伝わらないよ。

だから、勇気を出して、自分の劣等感と向き合って
勇気を出して、最低最悪だと思っている自分を愛して。

大丈夫、その劣等感って、なんの根拠もない。

親からもらったただの勘違い。

私たちのやっている単なるゲームの仕掛け。

その因果の輪を断ち切ることで
純粋に自分にも人にも役に立つ方法が見つかるよ。

未熟な魂、偉大な私

私たちはまだまだ未熟な魂だけど、前に向かって進んでいる。

一歩ずつ進んでいる自分を褒めてあげて欲しい。

自分自身を愛してあげて欲しい、
自分を認めたら進化が止まるなんてことはない、
傲慢になることとあるがままの自分を愛することは違う。

久しぶりに、文章で表現したいと思って表現して見ました。

最近、ライブばっかりで、ライティングをしてなかったんで
これも訓練と思い楽しみながら、頑張ってます。

最後まで読んでくれてありがとうございます。

また、書きますね。

松井右理